

視 察 研 修



視察研修に行ってきました！

4月26日、27日に長崎県壱岐島へ行き、壱岐島の農業委員の方から農業施設等の案内をしていただきました。福岡県から参加された農業委員の方々との合同自主研修会でした。

壱岐島は、長崎県に属する離島で豊かな自然環境に恵まれた地域です。農業は主要産業の一つで、特に稲作、トマト、ナス、キュウリ、ミカンなどの柑橘類、イチゴやブドウも人気のある農産物です。最近ではアスパラガスのハウス栽培も人気が出ています。

高級和牛としての地位を確立している壱岐牛もあります。

壱岐島の農業は、小規模経営が主流で、家族経営が多く見られます。

農業従事者の高齢化、後継者不足が課題となっていますが、若者の定住促進、農業の魅力を発信する取り組み

や、地域の伝統を守りながら品質の高い農産物を生産されているようです。

今回のお話を伺い、豊後大野市でも農産物の魅力を発信したり、地域の特性を活かした取り組みができればと思いました。
(橋本みゆき)



農政コラム

〜農業委員の活動を振り返って〜

『人生七十古来古稀なり』。中国唐時代の杜甫の詩の一説であり、『古希』の由来となる。昔は七十歳を迎えることは稀であったのだろうが、現在、地域ではバリエーションの現役世代であり、とりわけ「集落営農」においては中心的役割を担っている。ところが、本来は地域農業を守る仕組みであるべきこの「集落営農」に継続危機が迫っている。水張5年問題等を起因として高齢化、後継者不在を要因として組織崩壊が起こりつつある。

SDGsで目指す「持続可能な農業の実現」には、小規模農家の生活と生産能力の向上を図り、生産収入に変換させることと謳っている。農地の集積・集約を進めつつ農業法人・大規模農家の育成が大事だが、これと併行して採算性の厳しい地域の支援も検討すべきであると切実に訴えたい。

地域農業でのSDGsとは「昭和の(s)、団塊世代(d)、おじさんたち(gs)」といえる。古希を迎えた小生は、ペットボトルの開栓の最後の一捻りに苦勞しているが、このおじさんたちは農業に関しての知恵を一捻りも二捻りして絞り出せる。正に地域農業のリーダーであり頼もしい。

地域計画策定も佳境に入り地区別説明会も開催されるであろうが、地区の特性を生かした計画が練り上げられることを期待している。

(廣瀬 正雄)

「農地利用状況調査・意向調査」にご協力を!

農業委員会では、優良農地の荒廃を防ぐため、今年度も市内全農地を対象に地域の農地利用最適化推進委員を中心に農地利用状況調査を実施しています。皆さん、ご協力をお願いします。

今後、調査の結果を取りまとめ、報告された遊休農地の中で、再生可能な遊休農地の所有者に対し「利用意向調査」を実施し、調査の回答をもとに優良農地の確保と有効利用、意欲ある農業者への利用集積を図っていく予定です。再度、ご協力をお願いします。



農地の貸し借りには 農地中間管理事業を活用しましょう

農地中間管理事業とは

県知事から指定を受けた農地中間管理機構（公益社団法人 大分県農業農村振興公社）が、地域内の分散した農用地地等を借り受け、担い手がまとまりのある形で利用できるよう配慮して、一定期間貸し付ける事業です。

対象となる農用地等

- 市街化区域以外の農用地等
- 借り受け希望者の状況等から、貸付が確実に行われる見込みがある農用地等
- 再生不能と判断されている遊休農地等、著しく利用困難な農用地等でないこと

事業を活用するメリット

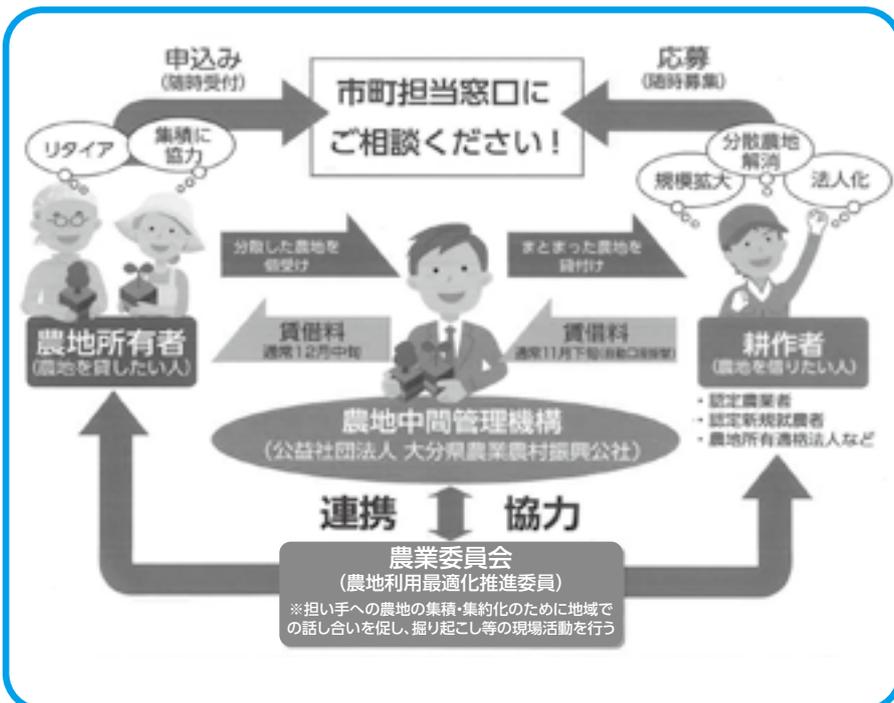
※「農地所有者」「耕作者」とともに、農地中間管理事業を活用する際の事務手数料は**無料**です

農地を貸したい方へ（農地所有者）

- ①賃借料は耕作者から機構が徴収し、機構が責任をもってお支払いします。
- ②借入期間が過ぎたら、農地はお返しします（延長もできます）

農地を借りたい方へ（耕作者）

- ①まとまりのある農地を借り受けたり、他の耕作者と農地交換したりして、農作業の効率化が図れます
- ②農地所有者が多数でも、賃借料の支払先は機構に一本化されます
- ③農地所有者への賃借料の振込手数料は機構が負担します。



お問い合わせは 農業振興課 TEL 0974-22-1086 へお問合せください。

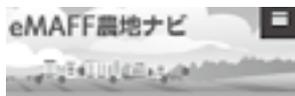
「うちんかたの農地」について どのくらい知ってる？

～ある日のエピソード～

豊後大野市内に住む、Kさん。お孫さんのAさんが田舎に戻って農業をしてみたいというので、自分の家の隣の空き地に孫の家を建てられないか、農業委員に相談してみました。

ところが…

「Kさんとこのあの場所は農地だねえ。おまけに農業振興区域内なので、家を建てるとなると、審査や手続きだけで一年くらいはかかるで。」と言われました。Kさんはびっくり！「なにえ！あそこはわしが子どもの頃から何も植わってなかったんで！なしか。」



ホームページから探す

農地を探す

新規府県から農地を探す

農地探しナビゲーター
このページの右上
に検索ボタンがあります



地図アプリを使用した
目的農地への行き方

■自分の農地を無料で調べることが出来ます。

農林水産省が提供する『農地ナビ』というサイトをご存じですか？

正式には「^{イーマフ}eMAFF 農地ナビ」といい、全国の農業委員会が現地ですらに調査し作成した農家台帳に記載された一部を、インターネットを使って無料で誰でも閲覧でき、全国から希望に合う農地を探すことが出来る点が大きな魅力です。

アドレス：map.maff.go.jp

■農業振興地域内かも調べられる。

農業振興地域とは、農業の振興を促進することを目的とする生産性の高い地域のことで、農業を拡大する地域と言えます。国土を災害から守り、食糧危機や安全保障の対策から、それぞれの市の農業振興地域の面積は簡単には減らせないようになっています。その中でも農用地区域（青色）は、以前に農業用水や土地改良事業などがなされたなど、公共投資された農地で、今後も生産性の高い農地として保持されるべき農地です。

そこで、Kさんは、自分の農地地番を検索してみました。^{イーマフ}eMaFF 農地ナビで、自分の地域を選択していき、画面左下にある  をクリック。

「^{イーマフ}eMaFF 農地ナビだと、航空写真で見られるから分かりやすいのう。ありゃあ、この地番は、ここの農地なんか。長いこと勘違いしちゃったわ。隣は本当に農業振興地域に入ってるのう。自分の土地なのに、農地とは知らんじゃった～。なしか～！」



ぜひ一度ためしてみてください。

知ってる？ 農業者年金

農業者年金は、退職金のない
農業者のためにつくられた国の制度です。

\\ サラリーマン並みの年金を //



農業者

サラリーマン

| | |
|-------|------|
| 農業者年金 | 厚生年金 |
| 国民年金 | 国民年金 |

2 階部分
任意加入

1 階部分
強制加入



農業者年金や
国民年金基金
iDeco は
2 階部分で任意
加入なんですよ

将来の自分へ



年金

積み立て

+

運用益

現在約 2%

保険料



物価が上がり続けているインフレの時代には
確定拠出型積立方式の
農業者年金がおすすめ

今の100万円が、30年後どの
くらいの価値になっているか
不安という方は、運用を。
自分で運用は無理だなお考
えの方は、農業者年金へ。

農業者年金加入条件

- 年間60日以上農業に従事する。
 - 国民年金の第1号被保険者(保険料納付免除者を除く)
 - 20歳以上60歳未満の方
- ※60歳以上65歳未満の国民年金の任意加入者も加入できます。
※農業パートでも、農地を持っていなくても入れます。

農業者年金のデメリット

- ・途中で引き出したり、まとめて受給できない
- ・掛け金(積み立て)を自分で運用できない
- ・iDeCo、国民年金基金と重複して加入できない。

若い人にはここがおすすめ

20歳で加入した場合は、年金受け取り金額は積み立てた額の約1.7倍(運用利回り2.5%の場合)。
さらに、一定の要件を満たすと国庫補助(政策支援加入)があります。

ここがおすすめ

加入、脱退が自由なので、家計が厳しい時にはお休みできます。
全額が社会保険控除の対象なので、節税ができます。
万が一、60歳までに亡くなった場合には、死亡一時金があります。
終身年金なので、100歳以上長生きしてもらえます。
詳しくは、農業委員会事務局まで!



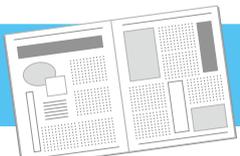
ふるさとの大地を守る！ 若き鉄人たち



今回ご紹介する鉄人は
いしもととしのり
犬飼町の石本寿記さんです。

今回は犬飼町で農業を頑張っている石本寿記さん（48才）を紹介します。今日は水田ごぼうの選果中にお話を伺いました。就農して8年目の石本さんは豊後大野市と家族協定を結び両親、奥さんと毎日仕事に頑張っています。作付け作物は春は水田ゴボウ（15a）夏は甘長唐辛子（3a）スイートコーン（70a）秋は甘藷「甘太くん（150a）冬は縮みホーレンソウ（20a）と1年を通して作物の植え付け管理収穫と多忙な毎日を送っています。

水田ごぼう部会では部会長、甘藷部会では副部会長、甘長唐辛子研究会では研究会長と多岐に渡り活躍しています。就農のきっかけを聞くと、両親も高齢になってきた事もあり、自分は三男ですが、両親と今後の事について話し合いをした結果、サラリーマンを退職し現在に至っているそうです。就農して特に感じた事を聞くと自分の栽培した作物が流通していく喜び、更にもっと良い作物を出荷出来る様に試行錯誤しながら仕事をしているとの事です。今後の目標は柱である甘藷の面積を徐々に増やしていきたいとの事です。最後に趣味はゴルフだそうです、農業界の松山英樹目指し頑張ってください。（小野不二夫）



全国農業新聞を購読しませんか？

全国農業新聞は、「暮らしと経営」に役立つ情報をお届けします。農業に関する最新技術・新製品や新品種、全国各地で活躍する農業者の工夫やアイデア等、農業に役立つ情報を紹介しています。

■金曜日発行 / 月700円
■年間 / 8,400円（消費税込）

●購読の申し込みは [お気軽にご連絡ください。](#)
豊後大野市農業委員会事務局へ！
☎ 0974-22-1079

1週間に1度、農業・農政情報をお届けします。

編集後記

こんにちは、三代です。この文章を書いているのが令和6年5月末です。先日、令和6年度（2024年度）の農業委員会業務必携なる私達の活動説明書をいただきました。私達農業委員はこの本を元に農業委員活動を行います。5章36項目ほどあり、主に集積・集約化（農地利用の生防止・解消）や地域農業の活性化の促進を手助けします。近年の非合理農地の遊休化は歯止めがきかず、しかしやむを得ない事情も理解でき、私達としては時代に流されるしかないのかと心苦しくもあります。今回、人・農地プランと呼ばれていた地域活性化事業が新しく「地域計画」と名称を変えスタートしました。以前は個々の地域を個々に計画を立てて難航していましたが、今回の「地域計画」では各地域を包括的に取り纏める事により、地域を超えた農業活動がよりスムーズになりやすくなります。時代の流れの中で「地域計画」が少しでも追いつく風になるのではないかと期待を込めて編集後記を終わります。

第31号編集委員
委員
三安小橋後麻廣
代藤野本藤生瀬
忠大不み綾祐正
二ゆ三
佑作夫き子子雄

農地に関するご相談
地域の農業委員、農地利用最適化推進委員または農業委員会事務局へ！
■豊後大野市農業委員会事務局 ☎ 直通 0974(22)1079